

臨床研究に関する情報公開について

研究課題名	洗口液の使用による誤嚥性肺炎の予防効果に関する検討
研究機関の名称	自治医科大学 地域医療学センター 地域医療学部門
研究責任者の氏名	小谷 和彦
研究組織（共同研究機関）	特別養護老人ホームほほえみ福寿の家 歯科衛生士 伊藤 ひとみ
研究対象	2019年4月から2022年3月までの期間に特別養護老人ホームほほえみ福寿の家に入所されていた方を対象とします。
研究の目的・意義	介護施設の高齢入所者は、肺炎、特に誤嚥性肺炎を発症するため、その予防は重視されています。その予防策として、口腔内の観察や清掃の口腔ケアが実施されていますが、殺菌性の洗口液で口腔ケアを実施する施設もあります。一般的な口腔ケアに加え、洗口液を付加した場合の誤嚥性肺炎の発症や入院に及ぼす影響を分析することで、口腔ケアの方法を検討することを目的としています。
研究方法	一般的な口腔ケアを実施していた年度のデータと、洗口液を併用した口腔ケアを実施した年度のデータを比較して検討します。
研究期間	許可されてから2025年3月31日まで
研究に利用する情報	ほほえみ福寿の家に2019年4月から2022年3月までの期間に入所されていた方の情報（年代、性別、誤嚥性肺炎の発症の有無、誤嚥性肺炎による入院日と退院日）を利用します。施設で記録している「日常観察入力データベースデータ」から、入所者の氏名、住所、年齢を除き、特定の個人を識別することができないよう加工した「匿名加工情報」として自治医科大学に提供し、統計学的に検討します。データは研究終了後、2年間保管した後に廃棄します。本研究に関するご質問等がありましたら下記の研究責任者までお問合せ下さい。
研究に関する情報公開の方法	ご要望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で研究計画を閲覧できますので、お申し出下さい。
個人情報の取り扱い	データには個人を特定する情報を含みません。研究者は、パスワードを設定したファイルにデータを記録し、磁気記録媒体に保存します。研究成果の発表で個人が特定されることはありません。
問い合わせ先および苦情の窓口	<p>* 研究責任者 自治医科大学 地域医療学センター 地域医療学部門 教授 小谷 和彦 〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1 電話：0285-58-7394</p> <p>* 苦情の窓口 自治医科大学附属病院 臨床研究センター管理部門 電話：0285-58-8933</p>